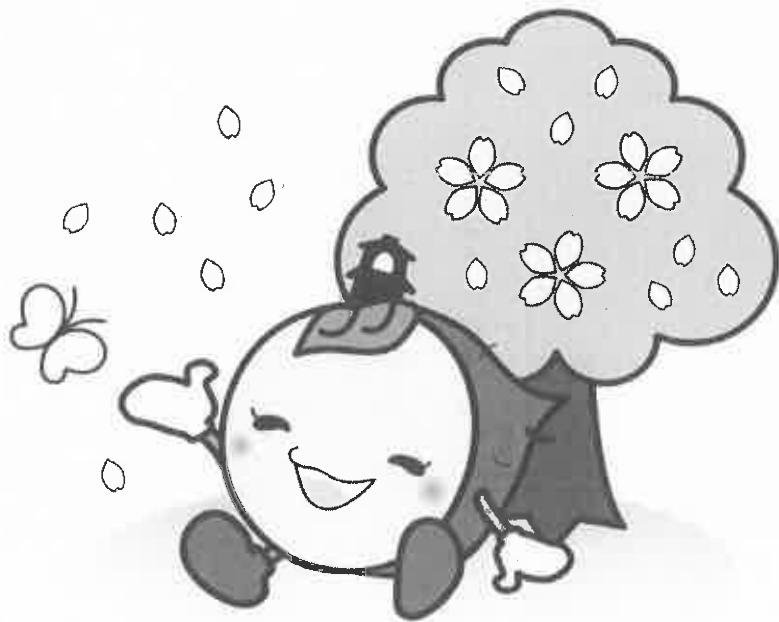


令和元年度
研 究 紀 要
(通卷第37号)



川越市マスコットキャラクター
ときも

川 越 市 教 育 委 員 会

あいさつ

川越市教育委員会教育長

新保正俊

川越市教育委員会では、今年度の「情報教育推進委員会」、「小学校外国語活動研究委員会」の2つの委員会の研究成果を「研究紀要第37号」として刊行いたしました。本市学校教育の充実発展のため、調査・研究に御協力くださいました各委員会の委員長である校長先生をはじめ、委員の先生方の御尽力に感謝申し上げます。

さて、急速に進む少子高齢化やグローバル化の進展、IoTやAIの発達など、社会情勢が大きく変化する中で、教育が果たす役割がますます重要となっております。未来を担う一人ひとりの子どもが、主体的に社会に関わり、自立できる力を身につけることができるよう、新学習指導要領の実施を踏まえ、教育活動の充実を図っていくことが求められています。

こうした中、川越市教育委員会では、「生きる力と学びを育む川越市の教育」を基本理念とした第二次川越市教育振興基本計画の実現に向けて、自らの職責を自覚し、児童生徒に自己肯定感を高められる指導力を備え、情熱と愛情をもち、教育の不易と流行を確実に身に付けた教職員の育成に力を注いでおります。そのために、教育センターを中心として研修の体系化を図るとともに、時代のニーズに合った研修を推進し、教職員の資質の向上に努めております。

本冊子は、各委員会の調査・研究、授業実践の成果と課題をまとめたものです。本市の実態を調査・分析・考察して得られた、指導方法の工夫・改善を図るための取組を掲載いたしました。

各学校におかれましても、自校の学校課題に適切に対応し、特色ある学校の創造を目指し、次代を担う子どもたちの「生きる力」の育成に鋭意努力をしていただいているところでございます。今後も、これらの研究成果を積極的に活用し、日々の教育活動の充実・改善に役立てていただくことを御期待申し上げ、あいさつといたします。

情報教育推進委員会

I 研究の概要

1 目的

市立小・中学校における情報教育の一層の推進を目指し、児童生徒の学力向上や情報活用能力の育成を図ることを目的とし、教育の情報化についての課題解決に向けた実践研究を行う。

2 研究テーマ

「小学校プログラミング教育の円滑な実施に向けた共通指導資料の作成」

3 研究方針

プログラミング教育の全面実施に向け、各学校での実施に不安を残さないよう指導資料の作成と検証授業を通して、広く川越市内に広めていく。

4 研究について

川越市情報教育の現状と課題を踏まえ、ICT機器（プロジェクタ、デジタル教科書、实物投影機）の活用促進を図っている。また、新たなICT機器の導入を推進する上で、教室内LANの整備やタブレット型コンピュータを効果的に活用することで、「より分かりやすい授業」「個々の能力や特性に応じた主体的な学び」「児童生徒同士が教え合い学び合う協働的な学び」等多様な学びが可能となる。また、画像や動画を活用した分かりやすい授業を展開することにより、児童生徒の興味・関心を高め、学習に対する意欲の向上が期待できる。新しい学習指導要領ではプログラミング教育を取り上げられており、「プログラミング的思考」を育むことが求められている。

今年度の研究方針として、来年度からの小学校プログラミング教育の全面実施に向け、各小学校での実施に不安を残さないよう、指導資料の作成と検証授業の公開を通して、広く川越市内に広めていくことを目指した。実際に授業を参観する機会を例年より拡充するだけでなく、実際の授業をテレビ会議システムを活用して別会場で参観できるよう企画し、たくさんの先生が実際の授業を参観することで、授業イメージを共有できるよう努めた。

5 研究実績

期 日	場 所	主 な 内 容
令和元年 10月 2日 (水)	教育センター	依頼書交付 川越市情報教育の現状と課題 今年度の研究方針と今後の予定
令和元年 12月 6日 (金)	教育センター	研究紀要の内容検討 各担当の実践の共有
令和2年 2月 4日 (火)	新宿小学校 (本会場) 古谷小学校 (サテライト)	小学校第5学年算数科における「多角形と円周の長さ」の単元でのプログラミング授業の公開
令和2年 2月 14日 (金)	高階小学校 (本会場) 大塚小学校 (サテライト)	
令和2年 2月 25日 (火)	武藏野小学校 (本会場) 霞ヶ関北小学校 (サテライト)	
令和2年 2月 28日 (金)	南古谷小学校 (本会場) 広谷小学校 (サテライト)	新型コロナウイルスのため 実施できず

令和元年度 情報教育推進委員会 作成資料

(プログラミングの授業こうやったよ)

小学校5年算数

「正多角形と円周の長さ」

～ベースプラン活用 1/2時～

令和2年度
から実施



こんな思いで授業をしました

正多角形の性質と円を使って正多角形をかくことの理解をねらいとしました。

プログラミング教育として、要素を分解し順序だてて考え、作り出す力を伸ばすことをねらいとしました。



事前に指導したこと

- ・タブレットの操作方法
- ・Scratchの操作方法
(ブロック配置、ペン機能)

当日使ったもの

- ・タブレット(2人1台)
- ・ワークシート
(授業展開・作図)

授業のポイント

- ・授業者が事前にScratchに触れ、簡単なトラブル対応を理解しておくとスムーズになる
- ・授業時間を2時間とし、タブレット操作時間を確保する



実際に授業をしてみて一言

完成した図形の違いを楽しみ、興味をもって取り組む姿が見られました。思考時間、プログラミング時間を区切り、メリハリのある授業にできると思いました。

【プログラミングの授業こうやったよ】



小学校5年算数

「正多角形と円周の長さ」

～ベースプラン活用2／2時～

令和2年度
から実施



こんな思いで授業をしました

PC作業の利点は「気軽に何度も挑戦できる」ことです。課題解決のための最低限のツールを提示しつつ、試行錯誤の場を大事にしたいと考えました。その中でできる喜びを感じたり、PCを使って作図することのよさに気付いたりできるよう支援しました。



事前に指導したこと

- ・タブレットの起動方法
- ・Scratchの使い方

当日使ったもの

- ・タブレット(2人1台)
- ・プロジェクタ一体型ホワイトボード

授業のポイント

- ・教師が教え過ぎない。
- ・ペアで相談や協力し、試行錯誤を大切にする。
- ・全て作図した子達への発展課題を用意しておく。



実際に授業をしてみて一言

プログラミングは非常に楽しいです。事前準備も難しくありません。正しく作図できた時の、子供たちの歓声と笑顔が印象的でした。

第5学年 算数科学習指導案（プログラミング教育ベースプラン）

1 単元名 多角形と円をくわしく調べよう

2 本時の授業について

(1) ねらい 正多角形をかくためのプログラミングについて、正多角形の性質を基に考え、説明することができる。

(2) 評価

(3) 展開（4, 5/1 1時）

【4時間目】

学習活動	学習内容	指導上の留意点	使用教材	時間
1 既習事項について想起する。 多角形を定規と分度器を使って作図する。	・正多角形の性質 ・正多角形の作図の仕方	・「円の中心角をn等分する方法」を確認し、正多角形の性質から「辺の長さが等しいことと全ての角の大きさが等しいことを利用する方法」を導く。 ・正方形→正三角形→正六角形の順で作図させる。 ・正確に作図するのは大変で、角の数が多くなるほど面倒になることを押さえる。	ワークシート1 定規・分度器	15
2 本時の問題を知り、解決方法について考える。		・作図が困難な「角の多い正多角形」でも、機械を使えば正確に簡単に作図できることを示し、本時の問題へと導く。		10
コンピュータソフトでプログラミングして、正方形、正三角形、正六角形を作図しよう。				
本時の課題を確認する。		・正多角形の性質を利用すれば良いことを見通す。		
プログラミングで正多角形を作図する方法を考えよう。				
3 Scratchで正方形を作図する。	・Scratchの操作方法 ・機械は命令(プログラミング)によって動いていること ・Scratchによる正方形の作図の仕方	・コンピュータ操作も含めて一斉指導で行う。 ・教員機をプロジェクタで拡大し、指示の箇所を明確にする。 ・始めに 「80歩動かす」「90度回す」 +「80歩動かす」「90度回す」 +「80歩動かす」「90度回す」 +「80歩動かす」「90度回す」 の考え方で作図し、正解の一つであることを確認する。	・タブレット ・scratch3.0 (オンライン版)	20

		<ul style="list-style-type: none"> ・「繰り返し」制御の考え方 	<ul style="list-style-type: none"> ・その後、角が多い多角形の場合を想起させ、 4×(「80歩動かす」「90度回す」)の考えで省力化できることを説明する。 	
--	--	---	---	--

【5時間目】

学習活動	学習内容	指導上の留意点	使用教材	時間
4 Scratch で正三角形・正六角形を作図する。	<ul style="list-style-type: none"> ・Scratch による正三角形の作図の仕方 ・Scratch による正六角形の作図の仕方 ○正三角形をかくときに内角(60度)を指定 <ul style="list-style-type: none"> ・正六角形の半分が描ける →繰り返し回数を6回にすると正六角形になりそう。 ○正六角形をかくときに内角(120度)を指定 <ul style="list-style-type: none"> ・正三角形が二回描ける →繰り返し回数を3回にすると正三角形になりそう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・描画のスピードが速すぎるの で、「1秒待つ」のブロックを追加させる。 ・四角形から三角形・六角形に変わるに当たって、どこを変え、どこを変えないのかを見通す。 ・児童の自力解決で行う。 ・試行錯誤しながらも、繰り返し改善していくようにする。 		10
5 ペア/グループで話し合い、Scratch による作図の際の注意点について学級で共有する。	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムへ指示する角度の意味 	<ul style="list-style-type: none"> ・内角(三角形であれば60度)を指定しても正しい図形にならないことに気付かせる。 ・180度-内角で求めることを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの拡大版 	5
6 各自で他の正多角形を自由に作図する。		<ul style="list-style-type: none"> ・角の多い多角形では画面をはみ出るので、辺の長さに当たる「歩数」を調整することに気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート2 ・ワークシート3 (角度一覧表) 	10
7 各自分が作図した正多角形を発表する。	<ul style="list-style-type: none"> ・正五角形 ・正八角形 ・正十角形 ・正三十六角形など 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表児童のタブレットをプロジェクタに接続し全員で共有する。 ・発表の際には、角度や辺の長さ、繰り返しの回数などプログラムを示し、実行・作図させる。 		1.5

8	発表を受け学級で話し合って練り上げ、本時のまとめを導く。		<p>Bより優れた児童の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラミング(機械)なら正確にかくことが簡単 ・角の多い正多角形でもかけることなどにも言及している。 <p>Bに満たない児童の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラムで作図することができない ・正多角形の性質に触れることができない <p>→作図の手順や便利なことはあったか確認する。</p>	
9	本時を振り返り、学習感想を書く。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習感想 	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングによる制御で、きれいに簡単に多角形をかけること、命令を間違えると上手く作図できないことなどに気付けると良い。 	5

※1 Scratchによる正方形の作図の指導や操作等の支援について不安がある場合は、ティーム・ティーチングを活用することも検討すると良い。

※2 本来2時間での計画であるが、要点を整理しねらいを達成できるのであれば1時間で実施しても差し支えない。

(プログラミングの授業こうやったよ)

小学校5年算数

「正多角形と円周の長さ」

～2時間分を1時間に凝縮！①～

令和2年度
から実施



こんな思いで授業をしました

コンパスや分度器を使うのが苦手な子でも、プログラミングによってコンピュータに作図をさせることができれば、楽しく図形の学習ができるということを、体験的に理解して欲しい！



事前に指導したこと

- ・キーボードとマウスのつなぎ方
- ・タブレットの起動方法
- ・Scratchの使い方

当日使ったもの

- ・タブレット(2人1台)
- ・実物投影機
- ・大型モニタ

授業のポイント

- ・「外角になる」ことをアンプラグドで確かめた
- ・ $360 \div n$ になることを表から導いた
- ・2時間扱いだが、展開を工夫すれば1時間でもできる

実際に授業をしてみて一言

Scratchの使い方を子どもたちに一度教えてしまえば、こちらが何も言わずとも多角形をかくことに没頭し始めます。いつもは苦手そうな子が輝くチャンスです！



第5学年 算数科学習指導案（プログラミング教育ベースプラン）

1 単元名 多角形と円をくわしく調べよう

2 本時の授業について

(1) ねらい 正多角形をかくためのプログラミングについて、正多角形の性質を基に論理的に考え、説明している。

(2) 評価 正多角形をかくためのプログラミングについて、正多角形の性質を基に論理的に考え、説明することができる。（思考・判断・表現）

(3) 展開（4/1 1時）

	学習活動	学習内容	指導上の留意点	使用教材	時間
1	既習事項について想起する。 多角形を定規と分度器を使って作図する。	・正多角形の性質 ・正多角形の作図の仕方	・「円の中心角を n 等分する方法」を確認し、正多角形の性質から「辺の長さが等しいことと全ての角の大きさが等しいことを利用する方法」を導く。 ・正六角形の作図を行わせる。 ・正確に作図するのは大変で、角の数が多くなるほど面倒になることを押さえる。	ワークシート1 定規・分度器	5
2	本時の問題を知り、解決方法について考える。		・作図が困難な「角の多い正多角形」でも、機械を使えば正確に簡単に作図できることを示し、本時の問題へと導く。		3
3	Scratchで正方形を作図する。	・Scratchの操作方法 ・機械は命令（プログラミング）によって動いていること ・Scratchによる正方形の作図の仕方 ・「繰り返し」制御の考え方	コンピュータソフトでプログラミングして、正方形、正三角形、正六角形を作図しよう。 本時の課題を確認する。 プログラミングで正多角形を作図する方法を考えよう。	・タブレット（2人1台） ・Scratch 3.0（オンライン版）	8

4	Scratch で正三角形・正六角形を作図する。	<ul style="list-style-type: none"> Scratch による正三角形の作図の仕方 Scratch による正六角形の作図の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> 四角形から三角形・六角形に変わるに当たって、どこを変え、どこを変えないのかを見通す。 児童が自力解決で行う。 一人一人に試行錯誤させてよい。 	7
5	ペア/グループで話し合い、Scratch による作図の際の注意点について学級で共有する。	<ul style="list-style-type: none"> プログラムへ指示する角度の意味 	<ul style="list-style-type: none"> 内角(三角形であれば 60 度)を指定しても正しい図形にならないことに気付かせる。 180 度 - 内角で求めることを確認する。 360 度 ÷ n でも求められることに気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートの拡大版
6	各自で他の正多角形を自由に作図する。		<ul style="list-style-type: none"> 角の多い多角形では画面をはみ出すので、辺の長さに当たる「歩数」を調整することに気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 2 ワークシート 3 (角度一覧表)
7	各自が作図した正多角形を発表する。	<ul style="list-style-type: none"> 正五角形 正七角形 正十角形 正三十六角形など 	<ul style="list-style-type: none"> 発表児童のタブレットをプロジェクタに接続し、全員で共有する。 発表の際には、角度や辺の長さ、繰り返しの回数などプログラムを示し、実行・作図させる。 	6
8	発表を受け学級で話し合って練り上げ、本時のまとめを導く。		<p><u>B より優れた児童の例</u></p> <ul style="list-style-type: none"> プログラミング(機械)なら正確にかくことが簡単 角の多い正多角形でもかけることなどにも言及している。 <p><u>B に満たない児童の例</u></p> <ul style="list-style-type: none"> プログラムで作図することができない 正多角形の性質に触れることができない <p>→作図の手順や便利なことはあったか確認する。</p>	3
9	本時を振り返り、学習感想を書く。	<ul style="list-style-type: none"> 学習感想 	<ul style="list-style-type: none"> プログラミングによる制御で、きれいに簡単に多角形をかけること、命令を間違えると上手く作図できないことなどに気付けると良い。 	2

※1 Scratch による正方形の作図の指導や操作等の支援について不安がある場合は、ディーム・ティーチングを活用することも検討すると良い。

正方形をかくプログラム	正三角形をかくプログラム	正方形をかくプログラム	正()角形をかくプログラム
■ プログラムを実行する ■ 指定した角度を 左回りに回転する ■ 歩数を指定する ■ 走行する			
■ 指定した角度を 右回りに回転する ■ 歩数を指定する ■ 走行する	■ 指定した角度を 右回りに回転する ■ 歩数を指定する ■ 走行する	■ 指定した角度を 右回りに回転する ■ 歩数を指定する ■ 走行する	■ 指定した角度を 右回りに回転する ■ 步数を指定する ■ 走行する
■ 指定した角度を 左回りに回転する ■ 歩数を指定する ■ 走行する			
■ 指定した角度を 右回りに回転する ■ 歩数を指定する ■ 走行する			

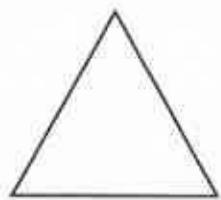
正多角形をプログラミングで作図しよう

5- () 名前 ()

正多角形は、どんな图形だった？

全ての () と () が等しい多角形。

思い出してみよう 「内角の和」



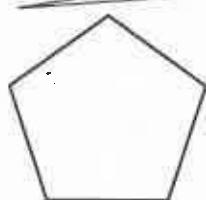
(度)



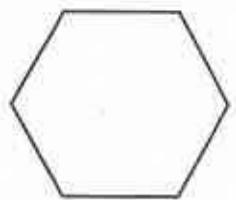
(度)



图形を直線で分けて考えると…



(度)



(度)

今日の課題

気がついたことを表にまとめよう

図形	内角の和(度)	1つの角(度)	辺の数(本)	回す角度(度)	
正三角形					
正方形					
正五角形					
正六角形					

ふりかえり

【プログラミングの授業こうやったよ】

令和2年度
から実施



小学校5年算数

「正多角形と円周の長さ」



～2時間分を1時間に凝縮！②～

こんな思いで授業をしました

プログラミングって楽しくて便利！これを知ってほしいくて授業をしました。コンピュータへの命令の基礎を身に付けるために、作図の方法を可視化し論理的に考えさせました。また、この活動を通して、身の回りにはプログラミングされたものがあふれていることを知ってほしいと思いました。



事前に指導したこと

- ・タブレットの起動方法
- ・Scratchの使い方
- ・キーボード入力の仕方

当日使ったもの

- ・タブレット(1人1台)
- ・大型モニタ
- ・ワークシート
- ・操作等の掲示物

授業のポイント

- ・掲示物による説明で、理解しやすくする。
- ・作図の手順を可視化することで、知識の整理をする。
- ・作図を3人グループで協力しながら行わせる。



実際に授業をしてみて一言

子供たちの吸収力は素晴らしいです。先生たちが恐れずに取り組むことが一番大切だと思います。また、事前に様々な学習でタブレットに慣れさせておくと、スムーズに学習に取り組めます。

第5学年 算数科学習指導案

1 単元名 正多角形と円周の長さ「多角形と円をくわしく調べよう」

2 単元について

(1) 教材観

本単元は、小学校学習指導案（平成29年3月告示）第5学年の2内容 B図形（1）に示された内容をもとに設定された単元である。

第5学年 2 内容

B 図形

- (1) 平面図形に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
- ア 次のような知識及び技能を身に付けること。
 - (ア) 図形の形や大きさが決まる要素について理解するとともに、図形の合同について理解すること。
 - (イ) 三角形や四角形など多角形についての簡単な性質を理解すること。
 - (ウ) 円と関連させて正多角形の基本的な性質を知ること。
 - (エ) 円周率の意味について理解し、それを用いること。
 - イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。
 - (ア) 図形を構成する要素および図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察したり、図形の性質を見いだし、その性質を筋道を立てて考え方説明したりすること。

本単元では、正多角形の意味や性質についての理解をするとともに、円周率の意味や直径、円周、円周率の関係について理解し、それを用いることができるようになることをねらいとしている。

平面図形については、第3学年までに円や二等辺三角形、正三角形などの三角形、第4学年で平行四辺形、台形、ひし形などの四角形の性質、第5学年で三角形や四角形の求積法について学習している。そして、それぞれの図形についての理解を深めるために、共通の性質をもつ図形に分類したり、性質を調べたり、作図したり、弁別したりする活動を通して、それぞれの図形の構成要素やそれらの位置関係などに着目することを経験している。

ここでは、平面図形についての理解を深めていく。辺の長さがすべて等しく、角の大きさもすべて等しい多角形を正多角形という性質を理解しながら、正多角形について円と組み合わせて作図をし、正多角形の性質を円の性質と関連付けて理解できるようにする。また、コンピュータなどを適切に活用しながら数量や図形についての感覚を豊かにしていく。既習の基本図形の分析の観点に立って見通しをもって調べたり、正多角形の定義や性質を用いて作図の方法を考えたりする活動を通して、根拠を明らかにし筋道を立てて考える力を育てていきたい。

(2) 児童観

本学級の児童は、学習に対して意欲的な児童が多い。また、様々な教科の学習でタブレットを活用し、情報を得たり、活用したりする活動をしてきた。算数科においては、課題に真摯に取り組み、わからない問題があったときは教師に聞いたり、友達と話し合いながら解決したりする姿が見られる。しかし、自分の考えを発表する場面では、発表する児童が固定されてたり、書き込まない児童がいたりするなど、個人差が見られる。また、個別にみると集中の持続する時間が短い児童や、丁寧な支援が必要な児

童もいる。

図形の角の学習では、テストの結果が【知識】平均48点【技能】平均41点【思考・判断】平均38点という結果になっている。図形に対して苦手意識を持っている児童は少ないが、知識を活用する能力が苦手な児童がいることが分かる。

プログラミング等のアンケート調査を行うと、「スマホ・タブレットを持っていますか。」で34人中22人が「はい」と答えた。また、「授業以外でのプログラミングの経験はありますか。」では、20名が「いいえ」と答えた。このことから、普段からスマホやタブレットを扱い、機器の操作に慣れている児童が多いが、プログラミングの経験をしたことがない児童が多くいることがわかる。

【実態調査及びアンケート結果 実施人数34人】

	はい	いいえ
スマホ・タブレットを持っていますか。	22人 (65%)	12人 (35%)
授業以外でのプログラミングの経験はありますか。	14人 (41%)	20人 (59%)

(3) 指導観

上記の教材観と児童観を踏まえ、本単元では以下のこと留意して指導を行いたい。

- ①正多角形の性質をしっかりと理解させ、その性質を利用して正多角形のかき方を考えることができるようとする。
- ②正方形、正五角形、正六角形と徐々に辺の数が増える多角形になると、円に近づいていくことに気付かせるようとする。
- ③児童同士の関わり合いを多くもち、自分の考えに自信をもたせることで、正多角形のかき方や円周の求め方など、積極的に発表させるようとする。

本時については、プログラミング言語(Scratch)を使用した授業展開を行う。導入場面では、前時までの正多角形のかき方を視覚化することで、自分の行動を論理的に捉えさせコンピュータへの命令の基礎を学ぼせるようにしたい。また、コンピュータを使うことで速く、簡単に、正確に正多角形がかけることを知り、プログラミングの良さや楽しさを実感できるようにしたい。グループ学習を取り入れることで、話し合いながら納得のいく解決方法を見つけていき、全体での発表へと繋げていきたい。

3 単元の目標

- 正多角形の意味や性質を理解し、正多角形をかくことができる。 【知識・技能】
- 円周率の意味や直径、円周、円周率の関係及びその用い方を理解し、長さを求めることができる。 【知識・技能】
- 円と組み合わせることで、正多角形の性質や特徴を見出し、それを基にかき方を考えることができる。 【思考・判断・表現】
- 円周の長さは直径の長さに比例していることや、円周の長さに対する直径の長さの割合が常に一定であることを捉え、円周、直径、円周率の関係についてまとめることができる。 【思考・判断・表現】
- 正多角形の美しさに関心をもち、その意味や性質について、構成要素や円との関係に着目して捉えようとする。 【学びに向かう力・人間性等】
- 円周率に関心をもち、その歴史や数の並びを調べたり、円周率を生活や学習に用いたりしようとしている。 【学びに向かう力・人間性等】

4 単元の評価規準

	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
評価規準	正多角形の性質や円周率の意味を理解し、円を使って正多角形をかいたり、円周率を使って直径や円周の長さを求めたりしている。	図形を構成する要素や図形間の関係に着目し、正多角形の性質を見いだしたり、円を使った正多角形のかき方を考えたり、円周率が一定であることを捉えたりしている。	円と関連させて、正多角形の性質やかき方を考えたり、円周率について帰納的に考えたりした過程を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしている。

5 指導計画

時	目標	主な学習内容	評価規準
(1) 正多角形 4時間			
1	○「正多角形」の意味や性質を理解する。	①円をかいたり織り方を回折り、弦で切って広げるとどんな形になるかを考える。 ②正八角形や正五角形、正六角形の辺の長さや角の大きさを比べる。 ③正多角形の意味や性質を知る。	【学びに向かう力】 正多角形の性質を、辺の長さや角の大きさに着目して調べようとしている。 【知・技】 正多角形の性質を理解している。
2	○円と関連させて正多角形の性質の理解を深め、円の中心の周りの角を等分して正多角形をかく方法を理解する。	①円を使って正八角形をかく方法を考える。 ②円の中心の周りを等分する方法で、正五角形や正六角形をかく。	【知・技】 円を使って正多角形をかくことができる。 【知・技】 正多角形は円の中心の周りの角を等分すればかけることを理解している。
3	○図形の構成要素に着目して、円を使って正六角形がかける理由を考え、説明することができる。	①円の周りを半径の長さで区切って正六角形をかく。 ②6つの合同な正三角形を手がかりに、正六角形がかけるわけを考える。	【思・判・表】 正三角形の辺の長さや角の大きさに着目し、正六角形がかける理由を考え、説明している。
④	○適切な命令をすることで、プログラミングを使って正多角形を作図し、その方法を説明することができる。	①プログラミングソフトの使い方を知る。 ②コンピュータを使って正多角形をかく手順を考える。	【知・技】 プログラミングを使って正多角形を作図することで、正多角形の意味や性質をより理解することができる。

(2) 円のまわりの長さ 4時間

5	<ul style="list-style-type: none"> ○「円周」について知り、正多角形の性質に着目して、円周は直径の3倍以上4倍以下であることを考え、説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①円に接する正多角形の周りの長さを確認し、円の直径と円周の関係について考える。 ②「円周」の意味を知る。 ③正多角形の性質を使って、円周の長さは直径の長さのおよそ何倍かを調べる。 	<p>【学びに向かう力】 直径と円周の長さの関係について見通しをもち、その関係を調べようとしている。</p> <p>【思・判・表】 正多角形を使って、およその円周の長さの求め方を考え、説明している。</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ○円の形をしたいろいろなモノの直径と円周の長さの関係を調べることができる。 ○円周率の意味や求め方を理解し、円周の長さを求めることができます。 	<ul style="list-style-type: none"> ①円の形をしたいろいろなもの の円周と直径の長さを調べて表にまとめる。 ②調べた結果から、円周の長さと直径の長さのきまりについて考える。 	<p>【思・判・表】 円周の長さを求める式を、円周率の意味や求め方から考え説明している。</p> <p>【知・技】 円周率と円の直径や半径から、円周の長さを求めることができます。</p>
7		<ul style="list-style-type: none"> ①「円周率」の意味を知り、その求め方をまとめる。 ②円周率についての歴史に関心をもつ。 	
8	<ul style="list-style-type: none"> ○円の直径の長さと円周の長さの関係に着目して、円周の長さは直径の長さに比例していることを表を使って見いだし、説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①直径を□、円周を○として、円周を求める式を書き、表にまとめる。 ②円の直径の長さが変わるために、円周の長さはどのように変わるかを調べ、円周の長さは直径の長さに比例していることをおさえる。 	<p>【知・技】 円周の長さは、直径の長さに比例していることを理解している。</p>
<p>まとめ 2時間</p>			
9	<ul style="list-style-type: none"> ○単元の学習の活用を通して事象を数理的にとらえ論理的に考察し、問題を解決する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①円と円周についての問題を解決する。 	<p>【知識・技能】 学習内容を適用して、問題解決することができる。</p>
10	<ul style="list-style-type: none"> ○学習内容の定着を確認するとともに、数学的な見方・考え方を振り返り価値づける。 	<ul style="list-style-type: none"> ①「しあげ」に取り組む。 	<p>【知識・技能】 基本的な学習内容を身につけている。</p>

6 本時の指導 (4/10)

(1) 本時の目標

適切な命令をすることで、プログラミングを使って正多角形を作図し、その方法を説明することができる。

(2) 本時の評価規準

プログラミングを使って正多角形を作図することで、正多角形の意味や性質をより理解することができる。

【知識・技能】

(3) 本時の展開

学習活動	学習内容	・指導上の留意点 ☆評価	時間
1 既習事項について想起する	・正多角形の性質 ・正多角形の作図	・正多角形の性質から「辺の長さが等しいこととすべての角の大きさが等しいことを利用する方法」を導く。 ・多角形の性質を利用すれば良いことを見通す。	0
2 本時の課題知る。			2
正多角形の性質を利用し、プログラミングで作図する方法を考えよう。			
3 正方形の作図方法を振り返る。	・「繰り返し」制御の考え方。	・正方形の作図の手順を可視化する。 ・省略化できることを伝え、プログラミングの良さを示す。	5
4 Scratch で正方形を作図する。	・コード入力のために必要な事項を確認 ・Scratch の操作方法 ・機械は命令(プログラミング)によって動いていること。 ・Scratch による作図の仕方	・タブレット操作を一斉指導で行う。 ・教員機をモニターに拡大し、指示の個所を明確にする。 ・使用するブロック等を掲示する。 ・適切な指示を出すことで思い通りに動かせることを知る。 ・数字はキーボード入力をさせる。	8
5 Scratch による正三角形の作図の仕方を考える。	・ワークシートを活用してプログラミング	・四角形から三角形などに変わるに当たって、どこを変え、どこを変えないのかを見通す。 ・ペアやグループで話し合いながら解決していく。 ・試行錯誤しながら、繰り返し改善していくようにする。 ・失敗例を教師が提示し、改善策を考えさせる。	25
6 作図するときの注意点を話し合い、全体で共有する。	・正しく入力することで正確に動くこと ・「180 - 内角」の考え方 ・「360 ÷ 頂点の数」の考え方	・ワークシートの表から共通点を見つけ出し、回す角度の求め方を考える。	27

7 本時のまとめをする。		・「180 - 1つの角」など、「」内の言葉は自分の言葉で書けるようにする。 プログラミングで正多角形を作図するには、「辺の長さが全て等しく、角の大きさが全て等しい」という性質を使って、「進む長さ」と曲がる角度「 $360 \div \text{頂点の数}$ 」の命令を組み合わせることでできる。	35
8 適用問題を解く。	・正六角形の作図	・本時の学習を生かし、正六角形を作図する。 ・早く終わった児童には自分で選んだ正多角形を作図させる。 ☆プログラミングを使って正多角形を作図することで、正多角形の意味や性質をより理解することができる。 【知識・技能】 ・手書きとの違いを考えさせ、プログラミングの良さを伝える。	37
9 本時の振り返りを書く。			43

多角形と円をくわしく調べよう

年 組 名前()

課題

	一つの角の大きさ	辺の数(繰り返し)	回す角度	
正四角形(正方形)	90			
正三角形	60			
正六角形	120			
正 角形				

正多角形の内側の角度

正四角形

(正方形)



正三角形

式



正六角形

式



まとめ プログラミングで正多角形を作図するには、

の命令を組み合わせることでできる。

振り返り

小学校外国語活動研究委員会

I 研究の概要

1 目的

小学校外国語活動における授業等の充実・改善を図る。

2 研究について

川越市教育委員会では、第二次川越市教育振興基本計画の施策Ⅰ「確かな学力と自立する力の育成」の中で、「グローバル化に対応する教育の推進」を施策の柱として位置づけ、英語指導助手（AET）配置事業の充実や小学校外国語活動の推進を図っている。

川越市小学校外国語活動研究委員会は、川越市小学校外国語教育の現状と課題を踏まえ、授業等の充実・改善が図れるよう調査・研究を進めてきた。平成30年度は、移行期間の2年目として、すべての学級担任が円滑に学習活動を進めるために、担任とAETによるチーム・ティーチングの進め方、高学年から導入されたSmall Talkについて文例集の作成を行った。令和元年度は、令和2年度からの全面実施に向けて、東京書籍 NEW HORIZON に対応した振り返りカード（5・6年生用）とCAN-DO リスト（5年生用）を作成した。また、研究委員が実践する授業を撮影し、DVDとしてまとめ、各学校に配付した。

3 本年度の活動

- (1) 振り返りカードの作成（5・6年生用：Unit 1～8、Check your steps 1～3）
- (2) CAN-DO リストの作成（5年生用）
- (3) 授業実践 DVD の作成

4 研究実績

期日・場所	主な内容
令和元年 8月29日（木） 川越市立教育センター	依頼書交付式 第1回小学校外国語活動研究委員会 ・研究委員会の活動内容について ・今後の予定
令和元年10月 8日（火） 川越市立教育センター	第2回小学校外国語活動研究委員会 ・各担当による作成内容の検討
令和元年11月12日（火） 川越市立教育センター	第3回小学校外国語活動研究委員会 ・各担当による作成内容の検討
令和2年 1月15日（水） 川越市立教育センター	第4回小学校外国語活動研究委員会 ・各担当による作成内容の検討
令和2年 2月18日（火） 川越市立教育センター	第5回小学校外国語活動研究委員会 ・内容、校正の確認

記入例

Unit 1 Hello, friends.

この目標に向けて、学習を進めていきましょう。

Grade 5 Class
○○。単元の目標

ローマ字で書ける人は、
書いてみましょう。

)
Name ○○
自己評価

[知識・技能]

活字体の大文字について理解しよう。
名前や好きなもの・ことを伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語
伝えよう。

[思考・判断・表現]

[主体的に学習に取り組む態度]
他者に配慮しながら、名前や好きなもの・ことを主体的に伝えよう。
世界や日本についての理解を深めよう。

学習内容
聞く

L	R	読む	やり取り	S	発表	W	書く
---	---	----	------	---	----	---	----

1 / □英語を聞いて、場面の順に口に番号を書こう。

Unit の最後（8時間目）
に、自己評価しよう。
④よくできた
○できた
△もう少し

2 / □名前のつづりや好きなもの・ことをたずね合おう。

自己評価をしよう。
④よくできた
○できた
△もう少し

3 / □名刺交換をしよう。

今日のめあてにそって、感想「できる
ようになつたこと」「気づいたこと」
などを書いてみよう。

4 / □世界の名前にについて
考えよう。

学習内容ができたら、□にチェックしよう。

最後の時間には、特にがんばったことに○をつけよう。

5 / □名刺交換をしよう。

* …聞くこと …読むこと …話すこと[やりとり] …話すこと[発表]統合

Unit1 Hello, friends. ~名前や好きなもの・ことを伝えよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

【知識・技能】		名前や好きなもの・ことを伝える語句や表現を身に付けよう。 活字体の大文字について理解しよう。				
【思考・判断・表現】		名前や好きなもの・ことを伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、伝えよう。				
【主体的に学習に取り組む態度】		他者に配慮しながら、名前や好きなもの・ことを主体的に伝え合おう。 世界や日本についての理解を深めよう。				
月日	学習内容	L 聞く ⌚	R 読む ⌚	S やり取り ⌚	W 発表 ⌚	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	□英語を聞いて、場面の順に口に番号を書こう。					
2 /						
3 /	□名前のつづりや好きなもの・ことをたずね合おう。					
4 /						
5 /						
6 /	□名刺交換をしよう。					
7 /						
8 /	□世界の名前について考えよう。					

※⌚…聞くこと ⌚…読むこと ⌚…話すこと[やりとり] ⌚…話すこと[発表] ⌚…書くこと ⌚…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit2 When is your birthday? ~誕生日やほしいものを伝えよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

【知識・技能】		誕生日やほしいものを伝える語句や表現を身に付けよう。 活字体の小文字について理解しよう。				
【思考・判断・表現】		誕生日やほしいものを伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、伝え合おう。				
【主体的に学習に取り組む態度】		他者に配慮しながら、誕生日やほしいものを主体的に伝え合おう。 世界や日本についての理解を深めよう。				
月日	学習内容	L 聞く ⌚	R 読む ⌚	S やり取り ⌚	W 発表 ⌚	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	□英語を聞いて、場面の順に口に番号を書こう。					
2 /						
3 /	□誕生日やほしいものについてたずね合おう。					
4 /						
5 /						
6 /	□バースデーカードをおくろう。					
7 /						
8 /	□世界の一年について考えよう。					

※⌚…聞くこと ⌚…読むこと ⌚…話すこと[やりとり] ⌚…話すこと[発表] ⌚…書くこと ⌚…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit3 What do you want to study? ~学びたい教科やなりたい職業を伝えよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

【知識・技能】		学びたい教科やなりたい職業を伝える語句や表現を身に付けよう。 活字の大文字と小文字について理解しよう。					自己評価
【思考・判断・表現】		学びたい教科やなりたい職業を伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、伝え合おう。					
【主体的に学習に取り組む態度】		他者に配慮しながら、学びたい教科やなりたい職業を主体的に伝えよう。 世界や日本についての理解を深めよう。					
月日	学習内容	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	発表 ④	書く ⑤	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	□英語を聞いて、場面の ■に□に番号を書こう。						
2 /							
3 /	□学びたい教科やなりた い職業についてたず ね合おう。						
4 /							
5 /	□夢に近づく時間割を紹 介しよう。						
6 /							
7 /	□世界の授業について 考えよう。						
8 /							

※①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Check Your Steps 1 ~外国人の人に自己紹介をしよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

【知識・技能】		外国人に対する自己紹介スピーチにおいて、学習した語句や表現を使おう。					自己評価
【思考・判断・表現】		外国人に対する自己紹介スピーチの目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり、付け加えたりしてスピーチをしよう。					
【主体的に学習に取り組む態度】		他者に配慮しながら、主体的に自己紹介スピーチをしよう。					
月日	学習内容	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	発表 ④	書く ⑤	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	外国人の人に自己紹介をし よう。						
2 /							

1学期をふり返って(できるようになったこと・気づいたことなど)

※①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit4 He can bake bread well. ~身近な人を紹介しよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標							自己評価
月日	学習内容	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	W 発表 ④	書く ⑤	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	□英語を聞いて、その場所や人を表す絵の順に□に番号を書こう。						
2 /							
3 /	□あなたや身近な人のできること・できないことを紹介し合おう。						
4 /							
5 /	□身近な人紹介カードを作ろう。						
6 /							
7 /	□世界の町で働く人々について考えよう。						
8 /							

*①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit5 Where is the post office? ~場所をたずねたり答えたりしよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標							自己評価
月日	学習内容	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	W 発表 ④	書く ⑤	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	□英語を聞いて、行き先までの道順を書こう。						
2 /							
3 /	□どこにあるかをたずね合おう。						
4 /							
5 /	□オリジナルタウンで道案内しよう。						
6 /							
7 /	□世界の地図や標識について考えよう。						
8 /							

*①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit6 What would you like? ~ていねいに注文したり、値段をたずねたりしよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標							自己評価
[知識・技能] ◎◎		ついでに注文をしたり、値段をたずねたりする語句や表現を身に付けよう。 活字の大文字と小文字について理解しよう。					
[思考・判断・表現] ◎◎		ついでに注文をしたり、値段をたずねたりする目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、たずねたり、答えたりしよう。					
[主体的に学習に取り組む態度] ◎◎		他者に配慮しながら、主体的に、ついでに注文をしたり、値段をたずねたりしよう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。					
月日	学習内容	L 聞く ◎	R 読む ◎	S やり取り ◎	発表	W 書く ◎	感想（できるようになったこと・気づいたことなど）
1 /	□英語を聞いて、場面の順に□に番号を書こう。						
2 /							
3 /	□ついでに表現で注文したり会計したりしよう。						
4 /							
5 /	□ふるさとメニューを注文しよう。						
6 /							
7 /	□世界の食文化について考えよう。						
8 /							

* ◎…聞くこと ◎…読むこと ◎…話すこと[やりとり] …話すこと[発表] ◎…書くこと ◎…聞くこと・話すこと[やりとり・発表] 統合

Check Your Steps 2 ~地域のおすすめを紹介しよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標							自己評価
[知識・技能] ◎		地域のおすすめを外国人に紹介するスピーチにおいて、学習した語句や表現を使おう。					
[思考・判断・表現] ◎		地域のおすすめを外国人に紹介するスピーチの目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、スピーチをしよう。					
[主体的に学習に取り組む態度] ◎		他者に配慮しながら、主体的に地域紹介のスピーチをしよう。					
月日	学習内容	L 聞く ◎	R 読む ◎	S やり取り ◎	発表	W 書く ◎	感想（できるようになったこと・気づいたことなど）
1 /	地域のおすすめを紹介しよう。						
2 /							

2学期をふり返って（できるようになったこと・気づいたことなど）

* ◎…聞くこと ◎…読むこと …話すこと[やりとり] …話すこと[発表] ◎…書くこと ◎…聞くこと・話すこと[やりとり・発表] 統合

Unit7 Welcome to Japan. ~日本の四季や文化を紹介しよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標							自己評価
[知識・技能]	日本の四季や文化について紹介する語句や表現を身に付けよう。 活字の大文字と小文字について理解しよう。						
[思考・判断・表現]	日本の四季や文化について、目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、紹介しよう。						
[主体的に学習に取り組む態度]	他者に配慮しながら、日本の四季や文化について主体的に紹介しよう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。						
月日	学習内容	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	発表 ④	書く ⑤	感想（できるようになったこと・気づいたことなど）
1 /	□英語を聞いて、場面と話題の順に□に番号を書こう。						
2 /							
3 /	□日本の遊びや年中行事などについてたずね合おう。						
4 /							
5 /	□日本の四季ポストカードを紹介しよう。						
6 /							
7 /	□世界に広がる日本文化について考えよう。						
8 /							

*①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit8 Who is your hero? ~あこがれの人について発表しよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標							自己評価
[知識・技能]	あこがれの人について発表する語句や表現を身に付けよう。 活字の大文字と小文字について理解しよう。						
[思考・判断・表現]	あこがれの人について、目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表をしよう。						
[主体的に学習に取り組む態度]	他者に配慮しながら、自分のあこがれの人について主体的に発表しよう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。						
月日	学習内容	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	発表 ④	書く ⑤	感想（できるようになったこと・気づいたことなど）
1 /	□英語を聞いて、話題の順に□に番号を書こう。						
2 /							
3 /	□日常生活やあこがれの人についてたずね合おう。						
4 /							
5 /	□ヒーローを紹介しよう。						
6 /							
7 /	□日本生まれのヒーローについて考えよう。						
8 /							

*①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Check Your Steps 3 ~「日本のすてき」を紹介しよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能]◆	「日本のすてき」を紹介するスピーチにおいて、学習した語句や表現を使おう。						
[思考・判断・表現]◆	「日本のすてき」を紹介する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりしてスピーチをしよう。						
[主体的に学習に取り組む態度]◆	他者に配慮しながら 主体的に「日本のすてき」紹介スピーチをしよう。						
月日	学習内容	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	発表 ④	W 書く ⑤	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	「日本のすてき」を紹介しよう。						
2 /							

3学期をふり返って(できるようになったこと・気づいたことなど)

※①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit1 Hello, friends. ~名前や好きなもの・ことを伝えよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能] ●●	名前や好きなもの・ことを伝える語句や表現を身に付けよう。 活字体の大文字について理解しよう。						
[思考・判断・表現] ●●	名前や好きなもの・ことを伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、伝えよう。						
[主体的に学習に取り組む態度] ●●●	他者に配慮しながら、名前や好きなもの・ことを主体的に伝え合おう。 世界や日本についての理解を深めよう。						
月日	目標	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	W 発表 ④	書く ⑤	感想（できるようになったこと・気づいたことなど）
1 /	□名前や好きなもの・ことなどについてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。						
2 /	□名前や好きなもの・ことなどについてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。						
3 /	□好きなもの・ことなどについてたずね合おう。						
4 /	□自分の名前をローマ字で書いたり、語順を意識して名前や好きなもの・ことをたずね合おう。						
5 /	□自分の名前と好きなもの・ことをかいだ名刺を作り、伝え合おう。						
6 /	□名刺交換して、名前や好きなもの・ことを伝え合おう。						
7 /	□世界の名前について考え、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。						
8 /	□英語と日本語との違いを知り、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。						

※①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit2 When is your birthday? ~誕生日やほしいものを伝えよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能] ●●	誕生日やほしいものを伝える語句や表現を身に付けよう。 活字体の小文字について理解しよう。						
[思考・判断・表現] ●●	誕生日やほしいものを伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、伝え合おう。						
[主体的に学習に取り組む態度] ●●●	他者に配慮しながら、誕生日やほしいものを主体的に伝え合おう。 世界や日本についての理解を深めよう。						
月日	目標	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	W 発表 ④	書く ⑤	感想（できるようになったこと・気づいたことなど）
1 /	□誕生日やほしいものについてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。						
2 /	□誕生日やほしいものについてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。						
3 /	□誕生日について友達とたずね合おう。						
4 /	□誕生日やクリスマス、お正月にほしいものなどについて友達とたずね合おう。						
5 /	□誕生日とほしいものについてたずね合い、バースデーカードを作ろう。						
6 /	□バースデーカードの交換を通じて、誕生日とほしいものについてたずね合おう。						
7 /	□世界の一年の行事や祝日について考え、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。						
8 /	□英語と日本語との違いを知り、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。						

※①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit3 What do you want to study? ~学びたい教科やなりたい職業を伝えよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能] ◎		学びたい教科やなりたい職業を伝える語句や表現を身に付けよう。 活字体の大文字と小文字について理解しよう。					
[思考・判断・表現] ◎		学びたい教科やなりたい職業を伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、伝え合おう。					
[主体的に学習に取り組む態度] ◎		他者に配慮しながら、学びたい教科やなりたい職業を主体的に伝えよう。 世界や日本についての理解を深めよう。					
月日	目標	L 聞く ◎	R 読む ◎	S やり取り ◎	発表	W 書く ◎	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	□学びたい教科やなりたい職業についてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。						
2 /	□学びたい教科やなりたい職業についてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。						
3 /	□学びたい教科についてたずね合おう。						
4 /	□なりたい職業についてたずね合おう。						
5 /	□時間割について聞き取り、学びたい教科についてたずね合おう。						
6 /	□歩に近づく時間割を作成し、なりたい職業について紹介しよう。						
7 /	□世界の職業について考え、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。						
8 /	□英語と日本語との違いを知り、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。						

*◎…聞くこと ◎…読むこと ◎…話すこと[やりとり] …話すこと[発表] ◎…書くこと ◎…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Check Your Steps 1 ~外国人の人に自己紹介をしよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能] ◎		外国人に対する自己紹介スピーチにおいて、学習した語句や表現を使おう。					
[思考・判断・表現] ◎		外国人に対する自己紹介スピーチの目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり、付け加えたりしてスピーチをしよう。					
[主体的に学習に取り組む態度] ◎		他者に配慮しながら、主体的に自己紹介スピーチをしよう。					
月日	目標	L 聞く ◎	R 読む ◎	S やり取り ◎	発表	W 書く ◎	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	□外国人に自己紹介するスピーチの準備をしよう。						
2 /	□外国人に自己紹介するスピーチをしよう。						

1学期をふり返って(できるようになったこと・気づいたことなど)

*◎…聞くこと ◎…読むこと …話すこと[やりとり] …話すこと[発表] ◎…書くこと …聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit4 He can bake bread well. ~身近な人を紹介しよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能]①	地域の身近な人を紹介する語句や表現を身に付けよう。 活字の大文字と小文字について理解しよう。					
[思考・判断・表現]②	地域の身近な人を紹介する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、紹介しよう。					
[主体的に学習に取り組む態度]③	他者に配慮しながら、地域の身近な人を主体的に紹介しよう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。					
月日	目標	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	発表 ④	W 書く ⑤
1 /	□地域に住む身近な人のできることなどについてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。					
2 /	□地域に住む身近な人のできることなどについてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。					
3 /	□できること・できないことなどについて聞き取り、先生や友達とたずね合おう。					
4 /	□インタビューをもとに友達の名前とHe/Sheを書き、その人を紹介しよう。					
5 /	□身近な人紹介カードを作り、その人のできることについてたずね合おう。					
6 /	□身近な人紹介カードを見せながら、ショー・アンド・テルをする。					
7 /	□世界の街で働く人々について考え、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。					
8 /	□英語と日本語との違いを知り、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。					

*①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit5 Where is the post office? ~場所をたずねたり答えたりしよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能]①	場所をたずねたり、答えたりする語句や表現を身に付けよう。 活字の大文字と小文字について理解しよう。					
[思考・判断・表現]②	場所をたずねたり、答えたりする目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、たずねたり、答えたりしよう。					
[主体的に学習に取り組む態度]③	他者に配慮しながら、主体的に、場所をたずねたり、答えたりしよう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。					
月日	目標	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	発表 ④	W 書く ⑤
1 /	□場所をたずねたり、答えたりするやり取りのおおよその内容を理解しよう。					
2 /	□場所をたずねたり、答えたりするやり取りのおおよその内容を理解しよう。					
3 /	□探しものがどこにあるかたずね合おう。					
4 /	□地図使って道案内をしよう。					
5 /	□お気に入りの場所やあつたいい場所について地図を使って伝え合おう。					
6 /	□教室をオリジナルタウンに見立てて、カードを使って道案内をしよう。					
7 /	□世界の地図や標識について考え、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。					
8 /	□英語と日本語との違いを知り、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。					

*①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit6 What would you like? ~ていねいに注文したり、値段をたずねたりしよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能] ①	ていねいに注文したり、値段をたずねたりする語句や表現を身に付けよう。 活字体の大文字と小文字について理解しよう。					
[思考・判断・表現] ②	ていねいに注文したり、値段をたずねたりする目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、たずねたり、答えるたりしよう。					
[主体的に学習に取り組む態度] ③	他者に配慮しながら、主体的に、ていねいに注文したり、値段をたずねたりしよう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。					
月日	目標	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	発表 ④	W 書く ⑤
1 /	□ ていねいに注文したり、値段をたずねたりするやり取りのおおよその内容を理解しよう。					
2 /	□ ていねいに注文したり、値段をたずねたりするやり取りのおおよその内容を理解しよう。					
3 /	□ 食べたい料理を決めて、ていねいな表現で注文したり、注文を受けたりしよう。					
4 /	□ 注文した料理の値段をたずね合ったり、メニューを考えて値段を尋ったりしよう。					
5 /	□ 日本各地の名物を選んでメニューを考え、ペアで注文したり、会計したりしよう。					
6 /	□ 「ふるさとメニュー」を使って、たくさんの友達と注文したり、会計したりしよう。					
7 /	□ 世界の食文化について考え、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。					
8 /	□ 英語と日本語との違いを知り、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。					

* ①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表] 統合

Check Your Steps 2 ~地域のおすすめを紹介しよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能] ①	地域のおすすめを外国人の人に紹介するスピーチにおいて、学習した語句や表現を使おう。					
[思考・判断・表現] ②	地域のおすすめを外国人の人に紹介するスピーチの目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、スピーチをしよう。					
[主体的に学習に取り組む態度] ③	他者に配慮しながら、主体的に地域紹介のスピーチをしよう。					
月日	目標	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	発表 ④	W 書く ⑤
1 /	□ 地域のおすすめを外国人の人に紹介するスピーチの準備をしよう。					
2 /	□ 外国人の人に地域のおすすめを紹介するスピーチをしよう。					

2学期をふり返って(できるようになったこと・気づいたことなど)

* ①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表] 統合

Unit7 Welcome to Japan. ~日本の四季や文化を紹介しよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能]①②	日本の四季や文化について紹介する語句や表現を身に付けよう。 活字体の大文字と小文字について理解しよう。				
[思考・判断・表現]③	日本の四季や文化について、目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、紹介しよう。				
[主体的に学習に取り組む態度]④⑤	他者に配慮しながら、日本の四季や文化について主体的に紹介しよう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。				
月日	目標				
L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	W 発表 ④	書く ⑤	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	□日本の四季や文化についてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。				
2 /	□日本の四季や文化についてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。				
3 /	□日本の遊びや年中行事について聞き、クイズを出しあう。				
4 /	□日本の年中行事であることなどについてたずね合おう。				
5 /	□好きな季節やその理由、行事でどんなことをするかをたずね合おう。				
6 /	□「日本の四季ポストカード」を使って、「日本のすてき」を紹介しよう。				
7 /	□世界に広がる日本文化について考え、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。				
8 /	□英語と日本語との違いを知り、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。				

※①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit8 Who is your hero? ~あこがれの人について発表しよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能]①②	あこがれの人について発表する語句や表現を身に付けよう。 活字体の大文字と小文字について理解しよう。				
[思考・判断・表現]③	あこがれの人について、目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表をしよう。				
[主体的に学習に取り組む態度]④⑤	他者に配慮しながら、自分のあこがれの人について主体的に発表しよう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。				
月日	目標				
L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	W 発表 ④	書く ⑤	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	□日常生活についてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。				
2 /	□あこがれの人についてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。				
3 /	□日常生活について、4コーナーゲームで表現しよう。				
4 /	□友達と質問し合って、友達のことを見つめよう。				
5 /	□「ヒーロー紹介カード」を作り、その理由をたずね合おう。				
6 /	□「ヒーロー紹介カード」を見せながら、ショー・アンド・テルをしよう。				
7 /	□日本生まれのヒーローについて考え、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。				
8 /	□英語と日本語との違いを知り、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。				

※①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Check Your Steps 3 ~「日本のすてき」を紹介しよう~

Grade 5 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能] ④

「日本のすてき」を紹介するスピーチにおいて、学習した語句や表現を使おう。

[思考・判断・表現] ④

「日本のすてき」を紹介する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりしてスピーチをしよう。

[主体的に学習に取り組む態度] ④

他者に配慮しながら、主体的に「日本のすてき」紹介スピーチをしよう。

月日	目標	L 聞く ④	R 読む ④	S やり取り ④	発表	W 書く ④	感想（できるようになったこと・気づいたことなど）
1 /	□「日本のすてき」を英語の先生に紹介するスピーチの準備をしよう。						
2 /	□「日本のすてき」を英語の先生に紹介するスピーチをしよう。						

3学期をふり返って（できるようになったこと・気づいたことなど）

※④…聞くこと ④…読むこと ④…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ④…書くこと ④…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit1 This is me! ~名前や好きなこと、誕生日を発表しよう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能] ◎◎	名前や好きなもの・こと、誕生日を発表する語句や表現を身に付けよう。 活字体の大文字・小文字を理解し、例を参考に発表したい文を書き写そう。						
[思考・判断・表現] ◎◎	名前や好きなもの・こと、誕生日を発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表しよう。						
[主体的に学習に取り組む態度] ◎◎◎	他者に配慮しながら、名前や好きなもの・こと、誕生日を主体的に発表しよう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。						
月日	学習内容	L 聞く ⌚	R 読む ⌚	S やり取り ⌚	W 発表 ⌚	書く ⌚	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	□世界の子供たちのプロフィールについて、聞こえた順に口に番号を書こう。						
2 /							
3 /	□プロフィールを伝えよう。						
4 /							
5 /	□自分についてスピーチをしよう。						
6 /							
7 /	□世界の国について考えよう。						
8 /							

※⌚…聞くこと ⌚…読むこと ⌚…話すこと[やりとり] ⌚…話すこと[発表] ⌚…書くこと ⌚…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit2 How is your school life? ~日常生活について伝え合おう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能] ◎◎	世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝え合う語句や表現を身に付けよう。 活字体の大文字・小文字を理解し、例を参考に伝えたい文を書き写そう。						
[思考・判断・表現] ◎◎	世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、伝え合おう。						
[主体的に学習に取り組む態度] ◎◎◎	他者に配慮しながら、主体的に、世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝え合おう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。						
月日	学習内容	L 聞く ⌚	R 読む ⌚	S やり取り ⌚	W 発表 ⌚	書く ⌚	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	□世界の子供たちの学校生活や日課について、聞こえた順に口に番号を書こう。						
2 /							
3 /	□日常生活や宝物を伝え合おう。						
4 /							
5 /	□宝物を伝え合おう。						
6 /							
7 /	□世界の人々の生活について考えよう。						
8 /							

※⌚…聞くこと ⌚…読むこと ⌚…話すこと[やりとり] ⌚…話すこと[発表] ⌚…書くこと ⌚…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit3 Let's go to Italy. ~行ってみたい国や地域と、その理由を伝え合おう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

		単元の目標					自己評価
[知識・技能]①②		行ってみたい国や地域と、その理由を説明する語句を身に付けよう。 活字体の大文字・小文字を理解し、例を参考に説明したい文を書き写そう。					
[思考・判断・表現] ③④		行ってみたい国や地域と、その理由を説明する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、説明しよう。					
[主体的に学習に取り組む態度]⑤⑥⑦⑧		他者に配慮しながら、主体的に、行ってみたい国や地域と、その理由を説明しよう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。					
月日	学習内容	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	発表 ④	W 書く ⑤	感想（できるようになったこと・気づいたことなど）
1 /	□世界の有名な建物や食べ物などについて、聞こえた順に口に番号を書こう。						
2 /							
3 /	□国や地域への旅行をすすめる表現を使おう。						
4 /							
5 /	□旅行代理店でおすすめの国を紹介しよう。						
6 /							
7 /	□世界遺産について考えよう。						
8 /							

※①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Check Your Steps 1 ~外国人にメッセージを伝えよう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

		単元の目標					自己評価
[知識・技能]①		外国人にメッセージを伝えるスピーチにおいて、学習した語句や表現を使おう。					
[思考・判断・表現]②		外国人にメッセージを伝えるスピーチの目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、スピーチをしよう。					
[主体的に学習に取り組む態度]③		他者に配慮しながら、主体的に外国人にメッセージを伝えるスピーチをしようとしている。					
月日	学習内容	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	発表 ④	W 書く ⑤	感想（できるようになったこと・気づいたことなど）
1 /	外国人にメッセージを伝えよう。						
2 /							

1学期をふり返って(できるようになったこと・気づいたことなど)

※①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit4 Summer Vacations in the World ~世界と日本の夏休みの過ごし方を比べよう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能] ①②

世界の夏休みの過ごし方を知り、自分の思い出を紹介する語句や表現を身に付けよう。
活字の大文字・小文字を理解し、例を参考に紹介したい文を書き写そう。

[思考・判断・表現] ③④

世界の夏休みの過ごし方を知り、自分の思い出の紹介する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして紹介しよう。

[主体的に学習に取り組む態度] ⑤⑥

他者に配慮しながら、主体的に、世界の夏休みの過ごし方を知り、自分の思い出を紹介しよう。
英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。

月日	学習内容	L	R	S	W	感想（できるようになったこと・気づいたことなど）
		聞く ①	読む ②	やり取り ③	発表 ④	
1 /	□夏休みの過ごし方について、聞こえた順に□に番号を書こう。				/	
2 /					/	
3 /	□夏休みの思い出を伝え合おう。				/	
4 /					/	
5 /	□夏休みの思い出を紹介しよう。					
6 /						
7 /	□世界の夏休みについて考えよう。					
8 /						

*①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit5 We all live on the Earth. ~地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表しよう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能] ①②

地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表する語句や表現を身に付けよう。
活字の大文字・小文字を理解し、例を参考に発表したい文を書き写そう。

[思考・判断・表現] ③④

地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表しよう。

[主体的に学習に取り組む態度] ⑤⑥

他者に配慮しながら、主体的に、地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表しよう。
英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。

月日	学習内容	L	R	S	W	感想（できるようになったこと・気づいたことなど）
		聞く ①	読む ②	やり取り ③	発表 ④	
1 /	□生き物の暮らしに関するクイズを聞こう。どんなことを話しているのかな。				/	
2 /					/	
3 /	□地球の生き物たちについて伝えよう。					
4 /						
5 /	□食物連鎖(フードチェーン)について発表しよう。					
6 /						
7 /	□環境について考えよう。					
8 /						

*①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit6 Let's think about our food. ~食料を通して世界のつながりを考え、メニューを発表しよう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

		単元の目標					自己評価
[知識・技能] ①②		食材を通じた世界のつながりを考え、メニューを発表する語句や表現を身に付けよう。 活字体の大文字・小文字を理解し、例を参考に発表したい文を書き写そう。					
[思考・判断・表現] ②③		食材を通じた世界のつながりを考え、メニューを発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表しよう。					
[主体的に学習に取り組む態度] ①②③		他者に配慮しながら、主体的に、食材を通じて世界のつながりを考え、メニューを発表しよう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。					
月日	学習内容	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	発表	W 書く ④	感想（できるようになったこと・気づいたことなど）
1 /	□登場人物が食べたものを聞こう。どんなことを話しているのかな。						
2 /							
3 /	□わたしたちの食生活について考えよう。						
4 /							
5 /	□オリジナルカレーを発表しよう。						
6 /							
7 /	□外国から来る食べ物について考えよう。						
8 /							

※①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表] 統合

Check Your Steps 2 ~世界と自分のつながりを紹介しよう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

		単元の目標					自己評価
[知識・技能] ①		世界と自分のつながりを発見して紹介するスピーチにおいて、学習した語句や表現を使おう。					
[思考・判断・表現] ②		世界と自分のつながりを発見して紹介するスピーチの目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、スピーチをしよう。					
[主体的に学習に取り組む態度] ①		他者に配慮しながら、主体的に世界と自分のつながりを発見して紹介するスピーチをしよう。					
月日	学習内容	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	発表	W 書く ④	感想（できるようになったこと・気づいたことなど）
1 /	世界と自分のつながりを紹介しよう。						
2 /							

2学期をふり返って(できるようになったこと・気づいたことなど)

※①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表] 統合

Unit7 My Best Memory ~小学校生活の思い出を伝え合おう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能]		小学校生活の思い出を伝え合う語句や表現を身に付けよう。 活字体の大文字・小文字を理解し、例を参考に伝えたい文を書き写そう。				
[思考・判断・表現]		小学校生活の思い出を伝え合う目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、伝え合おう。				
[主体的に学習に取り組む態度]		他者に配慮しながら、主体的に、小学校生活の思い出を伝え合おう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。				
月日	学習内容	L 聞く	R 読む	S やり取り	W 発表	書く
1 /	□日本や世界の子供たちの小学校生活の思い出について、聞こえた順に□に番号を書こう。					
2 /	□学校行事を通して小学校生活を振り返ろう。					
3 /	□小学校の思い出のアルバムを紹介し合おう。					
4 /						
5 /						
6 /						
7 /	□世界の学校生活について考えよう。					
8 /						

*…聞くこと …読むこと …話すこと[やりとり] …話すこと[発表] …書くこと …聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit8 My Future, My Dream ~中学校生活や将来について考え、夢を発表しよう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能]		中学校生活や将来について考え、夢を発表する語句や表現を身に付けよう。 活字体の大文字・小文字を理解し、例を参考に発表したい文を書き写そう。				
[思考・判断・表現]		中学校生活や将来について考え、夢を発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表しよう。				
[主体的に学習に取り組む態度]		他者に配慮しながら、主体的に、中学校生活や将来を考え、夢を発表しよう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。				
月日	学習内容	L 聞く	R 読む	S やり取り	W 発表	書く
1 /	□中学校生活や将来の夢について聞こう。どんなことが分かるかな。					
2 /						
3 /	□入りたい部活動や将来の夢を伝え合おう。					
4 /						
5 /	□夢宣言カードでスピーチをしよう。					
6 /						
7 /	□世界とつながる仕事について考えよう。					
8 /						

*…聞くこと …読むこと …話すこと[やりとり] …話すこと[発表] …書くこと …聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Check Your Steps 3 ~寄せ書きのメッセージを伝えよう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能] ◎	寄せ書きのメッセージを伝えるスピーチにおいて、学習した語句や表現を使よう。	
[思考・判断・表現] ◎	寄せ書きのメッセージを伝えるスピーチの目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、スピーチをしよう。	
[主体的に学習に取り組む態度] ◎	他者に配慮しながら、主体的に寄せ書きのメッセージを伝えるスピーチをしよう。	

3学期をふり返って(できるようになったこと・気づいたことなど)

※◎…聞くこと ◎…読むこと ◎…話すこと[やりとり] ■…話すこと[発表] ◎…書くこと ◎…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit1 This is me! ~名前や好きなこと、誕生日を発表しよう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能] ◎◎

名前や好きなもの・こと、誕生日を発表する語句や表現を身に付けよう。
活字体の大文字・小文字を理解し、例を参考に発表したい文を書き写そう。

[思考・判断・表現] ◎◎

名前や好きなもの・こと、誕生日を発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表しよう。

[主体的に学習に取り組む態度] ◎◎◎

他者に配慮しながら、名前や好きなもの・こと、誕生日を主体的に発表しよう。
英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。

月日	目標	L 聞く ◎	R 読む ◎	S やり取り ◎	発表	W 書く ◎	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	□名前や好きなこと、誕生日についてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。						
2 /	□名前や好きなこと、誕生日についてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。						
3 /	□出身国や好きなもの・こと、できるスポーツなどについて聞き、たずね合おう。						
4 /	□先生や友達の名前や誕生日をたずね合おう。						
5 /	□「プロフィールカード」を作って、やり取りをしよう。						
6 /	□「プロフィールカード」を使って、自分についてスピーチをしよう。						
7 /	□世界の国や文化について考え、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。						
8 /	□世界の言語について知り、中国について理解を深めよう。						

※◎…聞くこと ◎…読むこと …話すこと[やりとり] …話すこと[発表] ◎…書くこと ◎…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit2 How is your school life? ~日常生活について伝え合おう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能] ◎◎

世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝え合う語句や表現を身に付けよう。
活字体の大文字・小文字を理解し、例を参考に伝え合いたい文を書き写そう。

[思考・判断・表現] ◎◎

世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝える目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、伝え合おう。

[主体的に学習に取り組む態度] ◎◎◎

他者に配慮しながら、主体的に、世界の子供たちの日常生活を知り、自分たちの生活について伝え合おう。
英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。

月日	目標	L 聞く ◎	R 読む ◎	S やり取り ◎	発表	W 書く ◎	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	□世界の子供たちの日常生活などについてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。						
2 /	□世界の子供たちの日常生活などについてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。						
3 /	□ふだんすることなどについてたずね合おう。						
4 /	□宝物についてたずね合おう。						
5 /	□「宝物紹介カード」を作って、やり取りをしよう。						
6 /	□「宝物紹介カード」を使って発表しよう。						
7 /	□世界の人々の生活について考え、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。						
8 /	□英語と日本語の主語「の」の使いについて知り、韓国について理解を深めよう。						

※◎…聞くこと ◎…読むこと …話すこと[やりとり] …話すこと[発表] ◎…書くこと ◎…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit3 Let's go to Italy. ~行ってみたい国や地域と、その理由を伝え合おう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標							自己評価
月日	目標	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	W 発表 ④	書く ⑤	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	□世界の有名な建物や食べ物などについてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。						
2 /	□世界の有名な建物や食べ物などについてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。						
3 /	□おすすめの国や地域と、その理由についてたずね合おう。						
4 /	□社会科の地図帳などをもとに、行ってみたいおすすめの国の有名なものを調べて、たずね合おう。						
5 /	□「旅行案内カード」を作って、やり取りをしよう。						
6 /	□おすすめの国についてポスターを使って発表しよう。						
7 /	□世界遺産について考え、世界と日本についての理解を深めよう。						
8 /	□英語の語の意味について知り、オーストラリアについて理解を深めよう。						

*①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Check Your Steps 1 ~外国人にメッセージを伝えよう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標							自己評価
月日	目標	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	W 発表 ④	書く ⑤	感想 (できるようになったこと・気づいたことなど)
1 /	□外国人にメッセージを伝えるスピーチにおいて、学習した語句や表現を使おう。						
2 /	□外国人にメッセージを伝えるスピーチの目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、スピーチをしよう。						

1学期をふり返って(できるようになったこと・気づいたことなど)

*①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit4 Summer Vacations in the World ~世界と日本の夏休みの過ごし方を比べよう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標							自己評価
【知識・技能】		世界の夏休みの過ごし方を知り、自分の思い出を紹介する語句や表現を身に付けよう。 活字の大文字・小文字を理解し、例を参考に紹介したい文を書き写そう。					
【思考・判断・表現】		世界の夏休みの過ごし方を知り、自分の思い出の紹介する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして紹介しよう。					
【主体的に学習に取り組む態度】		他者に配慮しながら、主体的に、世界の夏休みの過ごし方を知り、自分の思い出を紹介しよう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。					
月日	目標	L 聞く ⌚	R 読む ⌚	S やり取り	発表	W 書く ⌚	感想（できるようになったこと・気づいたことなど）
1 /	□夏休みの過ごし方などについてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。						
2 /	□夏休みの過ごし方などについてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。						
3 /	□夏休みの思い出について聞き、昨日食べたものなどについてたずね合おう。						
4 /	□夏休みの思い出やその感想をたずね合おう。						
5 /	□「夏休みの記録メモ」を作って、やり取りをしよう。						
6 /	□夏休みの記録メモを使って、夏休みの思い出を紹介しよう。						
7 /	□夏休みの過ごし方について考え、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。						
8 /	□知りたいことを手に入れるカードを知り、アメリカについて理解を深めよう。						

*⌚…聞くこと ⌚…読むこと ⌚…話すこと[やりとり] ⌚…話すこと[発表] ⌚…書くこと ⌚…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit5 We all live on the Earth. ~地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表しよう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標							自己評価
【知識・技能】		地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表する語句や表現を身に付けよう。 活字の大文字・小文字を理解し、例を参考に発表したい文を書き写そう。					
【思考・判断・表現】		地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表しよう。					
【主体的に学習に取り組む態度】		他者に配慮しながら、主体的に、地球に暮らす生き物について考え、そのつながりを発表しよう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。					
月日	目標	L 聞く ⌚	R 読む ⌚	S やり取り	発表	W 書く ⌚	感想（できるようになったこと・気づいたことなど）
1 /	□生き物の暮らしについてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。						
2 /	□生き物の暮らしについてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。						
3 /	□生き物がどこで暮らし、何を食べているのかについてたずね合おう。						
4 /	□どんな生き物が何を食べるのか、巻末カードを書いて考えよう。						
5 /	□フードチェインカードを作って、やり取りをしよう。						
6 /	□グループでポスターを作り、食 物連鎖について発表しよう。						
7 /	□絶滅危惧種など環境について考え、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。						
8 /	□哲學を知り、ブラジルについて理解を深めよう。						

*⌚…聞くこと ⌚…読むこと ⌚…話すこと[やりとり] ⌚…話すこと[発表] ⌚…書くこと ⌚…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit6 Let's think about our food. ~食料を通して世界のつながりを考え、メニューを発表しよう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標						自己評価
[知識・技能] ①②		食材を通じた世界のつながりを考え、メニューを発表する語句や表現を身に付けよう。 活字の大文字・小文字を理解し、例を参考に発表したい文を書き写そう。				
[思考・判断・表現] ③④		食材を通じた世界のつながりを考え、メニューを発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表しよう。				
[主体的に学習に取り組む態度] ⑤⑥⑦⑧		他者に配慮しながら、主体的に、食材を通じて世界のつながりを考え、メニューを発表しよう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。				
月日	目標	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	W 発表 ④	書く ⑤
1 /	□食べたものやそれらの産地についてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。					
2 /	□食べたものやそれらの産地についてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。					
3 /	□食べ物とその産地について伝え合おう。					
4 /	□食べ物がどの栄養素のグループに入るかについて伝え合おう。					
5 /	□「オリジナルカレーメン」を作って、やり取りをしよう。					
6 /	□「オリジナルカレー」を考えて発表しよう。					
7 /	□日本と世界の食料事情について考え、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。					
8 /	□漢字熟語と英語について知り、イスについて理解を深めよう。					

※①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Check Your Steps 2 ~世界と自分のつながりを紹介しよう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標						自己評価
[知識・技能] ⑨		世界と自分のつながりを発見して紹介するスピーチにおいて、学習した語句や表現を使おう。				
[思考・判断・表現] ⑩		世界と自分のつながりを発見して紹介するスピーチの目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、スピーチをしよう。				
[主体的に学習に取り組む態度] ⑪		他者に配慮しながら、主体的に世界と自分のつながりを発見して紹介するスピーチをしよう。				
月日	目標	L 聞く ①	R 読む ②	S やり取り ③	W 発表 ④	書く ⑤
1 /	□世界と自分のつながりを紹介するスピーチの準備をしよう。					
2 /	□世界と自分のつながりを紹介するスピーチをしよう。					

2学期をふり返って(できるようになったこと・気づいたことなど)

※①…聞くこと ②…読むこと ③…話すこと[やりとり] ④…話すこと[発表] ⑤…書くこと ⑥…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit7 My Best Memory ~小学校生活の思い出を伝え合おう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能]		小学校生活の思い出を伝え合う語句や表現を身に付けよう。 活字の大文字・小文字を理解し、例を参考に伝えたい文を書き写そう。				
[思考・判断・表現]		小学校生活の思い出を伝え合う目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、伝え合おう。				
[主体的に学習に取り組む態度]		他者に配慮しながら、主体的に、小学校生活の思い出を伝え合おう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。				
月日	目標	L 聞く 	R 読む 	S やり取り 	W 発表 	書く
1 /	□日本や世界の子供たちの小学校生活の思い出についてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。					
2 /	□日本や世界の子供たちの小学校生活の思い出についてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。					
3 /	□修学旅行で見たものなどについてたずね合おう。					
4 /	□思い出に残った学校行事や楽しんだことをたずね合おう。					
5 /	□アルバムシートを作り、友達とやり取りをしよう。					
6 /	□アルバムシートを集めて思い出のアルバムを作り、紹介しよう。					
7 /	□世界の学校生活について考え、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。					
8 /	□英語の文のリズムについて知り、ガーナについて理解を深めよう。					

* …聞くこと …読むこと …話すこと[やりとり] …話すこと[発表] …書くこと …聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Unit8 My Future, My Dream ~中学校生活や将来について考え、夢を発表しよう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能]		中学校生活や将来について考え、夢を発表する語句や表現を身に付けよう。 活字の大文字・小文字を理解し、例を参考に発表したい文を書き写そう。				
[思考・判断・表現]		中学校生活や将来について考え、夢を発表する目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、発表しよう。				
[主体的に学習に取り組む態度]		他者に配慮しながら、主体的に、中学校生活や将来を考え、夢を発表しよう。 英語の音に慣れ親しみ、世界や日本についての理解を深めよう。				
月日	目標	L 聞く 	R 読む 	S やり取り 	W 発表 	書く
1 /	□中学校生活や将来についてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。					
2 /	□中学校生活や将来についてのやり取りのおおよその内容を理解しよう。					
3 /	□中学校で楽しみたい学校行事と得意なことについてたずね合おう。					
4 /	□中学校で入りたい部活動と将来なりたい職業についてたずね合おう。					
5 /	□「参観言カード」を作って、やり取りをしよう。					
6 /	□「参観言カード」を使って、スピーチをしよう。					
7 /	□世界とつながる仕事について考え、世界と日本の文化に対する理解を深めよう。					
8 /	□言葉がない世界について考え、サウジアラビアについて理解を深めよう。					

* …聞くこと …読むこと …話すこと[やりとり] …話すこと[発表] …書くこと …聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

Check Your Steps 3 ~寄せ書きのメッセージを伝えよう~

Grade 6 Class () No. () Name ()

単元の目標

自己評価

[知識・技能] ④	寄せ書きのメッセージを伝えるスピーチにおいて、学習した語句や表現を使よう。					
[思考・判断・表現] ⑤	寄せ書きのメッセージを伝えるスピーチの目的や場面、状況などに応じて、学習した語句や表現を選択したり付け加えたりして、スピーチをしよう。					
[主体的に学習に取り組む態度] ⑥	他者に配慮しながら、主体的に寄せ書きのメッセージを伝えるスピーチをしよう。					
月日	目標	L 聞く ④	R 読む ⑤	S やり取り ⑥	W 発表 ⑦	感想（できるようになったこと・気づいたことなど）
1 /	□寄せ書きのメッセージを伝えるスピーチの準備をしよう。					
2 /	□寄せ書きのメッセージを伝えるスピーチをしよう。			1		

3学期をふり返って(できるようになったこと・気づいたことなど)

※④…聞くこと ⑤…読むこと ⑥…話すこと[やりとり] ⑦…話すこと[発表] ⑧…書くこと ⑨…聞くこと・話すこと[やりとり・発表]統合

英語を使って、こんなことができるようになったよ

Grade(年)

Class(組)

No. (番号)

Name(名前)

Unit 1 Hello, friends. ~名前や好きなもの・ことを伝えよう~

		自己評価
聞くこと	①アルファベットを聞き分けることができる。 ②likeを使った表現を聞き取ることができる。	△よくできた ○できた △もう少し
読むこと	活字体の大文字を読むことができる。	△よくできた ○できた △もう少し
話すこと	like使い、簡単な自己紹介をすることができる。	△よくできた ○できた △もう少し
書くこと	活字体の大文字を書くことができる。	△よくできた ○できた △もう少し

Unit 2 When is your birthday? ~誕生日やほしいものを伝えよう~

		自己評価
聞くこと	①月・日付を聞き分けることができる。 ②wantを使った表現を聞き取ることができます。	△よくできた ○できた △もう少し
読むこと	活字体の大文字・小文字を読むことができる。	△よくできた ○できた △もう少し
話すこと	①Whenを使って相手の誕生日をたずねることができます。 ②月や日付の表現を使って、質問に答えることができます。 ③Whatを使って相手のほしいものをたずねることができます。 ④wantを使って質問に答えることができます。	△よくできた ○できた △もう少し
書くこと	活字体の大文字・小文字を書くことができる。	△よくできた ○できた △もう少し

Unit 3 What do you want to study? ~学びたい教科やなりたい職業を伝えよう~

		自己評価
聞くこと	教科・曜日・職業を聞き分けることができる。	△よくできた ○できた △もう少し
読むこと	活字体の大文字・小文字を読むことができる。	△よくできた ○できた △もう少し
話すこと	①Whatを使って、学びたい教科をたずねることができます。 ②Whatを使って、なりたい職業をたずねることができます。 ③wantを使って、質問に答えることができます。	△よくできた ○できた △もう少し
書くこと	①活字体の大文字・小文字を書くことができる。 ②形の似ている大文字・小文字の違いに気をつけて書くことができる。	△よくできた ○できた △もう少し

Unit 4 He can bake bread well. ~身近な人を紹介しよう~

		自己評価
聞くこと	できること・できないことを聞き取ることができます。	△よくできた ○できた △もう少し
読むこと	活字体の大文字・小文字を読むことができる。	△よくできた ○できた △もう少し
話すこと	①Canを使って相手のできることをたずねることができます。 ②canとcan'tを使って質問に答えることができます。 ③canとcan'tを使って簡単な自己紹介をすることができます。	△よくできた ○できた △もう少し
書くこと	①活字体の大文字・小文字を書くことができる。 ②形の似ている大文字・小文字の違いに気をつけて書くことができる。 ③大文字や小文字を使って名前を書くことができる。	△よくできた ○できた △もう少し

Unit 5 Where is the post office? ~場所をたずねたり答えたりしよう~

		自己評価
聞くこと①	道案内や探し物の場所を聞き取ることができる。	
読むこと②	活字体の大文字・小文字を読むことができる。	
話すこと③	①Whereを使って、行きたい場所、探し物の場所についてたずねることができる。 ②GoやTurnを使って指示を出すことができる。	
書くこと④	①活字体の大文字・小文字を書くことができる。 ②形の似ている大文字・小文字の違いに気をつけて書くことができる。 ③大文字や小文字を使って名前を書くことができる。	

Unit 6 What would you like? ~ていねいに注文したり、値段をたずねたりしよう~

		自己評価
聞くこと①	①wouldを使ったお店での表現方法を聞き取ることができる。 ②料理名やお金を支払うときの表現を聞き取ることができる。	
読むこと②	活字体の大文字・小文字を読むことができる。	
話すこと③	wouldを使って欲しいものを伝えることができる。	
書くこと④	①活字体の大文字・小文字を書くことができる。 ②形の似ている大文字・小文字の違いに気をつけて書くことができる。 ③大文字や小文字を使って名前を書くことができる。	

Unit 7 Welcome to Japan. ~日本の四季や文化を紹介しよう~

		自己評価
聞くこと①	①遊びや年中行事などを聞き取ることができる。 ②WhyやWhatなどの言い方を聞き取ることができる。	
読むこと②	活字体の大文字・小文字を読むことができる。	
話すこと③	①遊びや年中行事などについて話すことができる。 ②日本の四季や文化について紹介することができる。	
書くこと④	①活字体の大文字・小文字を書くことができる。 ②形の似ている大文字・小文字の違いに気をつけて書くことができる。 ③大文字や小文字を使って名前を書くことができる。	

Unit 8 Who is your hero? ~あこがれの人について発表しよう~

		自己評価
聞くこと①	①憧れの理由を聞き取ることができる。 ②頻度を表す表現を聞き取ることができる。	
読むこと②	活字体の大文字・小文字を読むことができる。	
話すこと③	①憧れの理由を話すことができる。 ②頻度を表す表現を使って話すことができる。 ③憧れの人について紹介することができる。	
書くこと④	①活字体の大文字・小文字を書くことができる。 ②形の似ている大文字・小文字の違いに気をつけて書くことができる。 ③大文字や小文字を使って名前を書くことができる。	

小学校外国語活動研究委員会のこれまでの取組

1 平成20年度

- ・平成20年3月に新学習指導要領が告示され、H23年度から第5・6学年で外国語活動を実施することになった。
- ・川越市としては、H21年度の移行期間から、第5・6学年で総合的な学習の時間のうち週1時間を外国語活動（英語活動）に充てて年間35時間実施することとした。
- ・平成20年度、本委員会を立ち上げ、文部科学省が作成した「英語ノート」を市の共通教材として活用し、担任とAETがT・Tの授業を実施できるように、年間35時間、2学年70時間分の「英語ノート」の年間指導計画と指導案を作成し、市内全小学校だけでなく、小・中の連携のため市内全中学校にも配布した。
- ・小学校には、電子データも送付した。

2 平成21年度

- ・「英語ノート1・2」を活用した完成版を作成し、冊子としてまとめ各小・中学校へ配布した。
- ・「英語ノートと各学校にある教材教具を活用すれば、英語が堪能でない教員でも年間35時間の授業が展開できる」ことをねらいとし、1単位時間の指導案綴りは活動内容や使用する言語材料、教材教具などを見やすく配置し、学級担任（HRT）と英語指導助手（AET）の役割分担について可能な限り具体的なものとした。
- ・小学校には、電子データも送付した。

3 平成22年度

- ・英語活動重点評価規準を作成し、全小学校へ配布し、活用を図った。
- ・平成23年度英語活動意識調査の実施に向け、予備調査を行い、調査内容の検討をした。

4 平成23年度

- ・小中連携の英語教育のあり方を作成した。
- ・2年間の移行期間における取組に対する小中の連携を深め、意識調査を実施することにより外国語活動の成果と課題を明らかにした。
- ・調査対象は、小中の児童生徒（抽出校）とした。
- ・全小・中学校に英語活動意識調査を配布し、各校でも取り組めるようにした。

5 平成24年度

- ・小中連携の外国語教育のあり方を作成した。
- ・小学校の教材が「英語ノート」から「Hi,friends!」に変わったことを受け、指導案綴り及び小中連携の活動例、出前授業の指導案綴りについて研究を行った。
- ・市内全小・中学校に作成した冊子を配布し、活用を図った。

6 平成25年度

- ・平成24年度の研究を引き継ぎ、「Hi,friends!」を活用した外国語活動の指導について研究し、指導案綴りを作成した。
- ・平成24年度の作成した指導案を英訳し、英語指導助手との共同授業で活用できるようにした。
- ・校種間の英語教育に対する理解を図るため、各市立学校に作成した冊子を配布し、活用を図った。

7 平成26年度

- ・外国語活動の充実・推進を図るため外国語活動教材「Hi,friends!」の指導案例を提示した。
- ・英語指導助手とのチームティーチングを充実させるため、昨年度作成した指導案を英語に直したものも作成した。(詳細は「小学校外国語活動研究委員会研究冊子」に掲載)
- ・市内全小・中学校に作成した冊子を配布し、活用を図った。

8 平成27年度

- ・平成26年度作成した「Hi,friends!」指導案の残りの部分を完成させた。英語版を作成。
- ・「Hi,friends!」に準じたワークシート集を作成した。
- ・英語指導助手とのチームティーチングを充実させる、または英語指導助手がない場合の単独の授業を進める際の授業中の英語の指示等を作成した。

9 平成28年度

- ・「Hi,friends!」をもとに、「食べ物」「職業」「教科」「スポーツ」等のトピックから選んで使える活動集を作成した。
- ・教育センターのウェブキャビネットから、必要に応じてダウンロードして使用できるようにした。

10 平成29年度

- ・新学習指導要領に対応した小学校外国語活動川越市版移行期用年間指導計画例を作成した。
- ・外国語活動研究委員会による新学習指導要領の指導内容を取り入れた授業研究協議会を行った。

11 平成30年度

- ・小学校外国語活動において活用できるチーム・ティーチング役割分担例及びSmallTalk例文集を作成した。また、積極的に教師が使いたいClassroom English集、積極的に子ども達に使わせたい表現集も併せて示した。